

海外視察レポート

佐世保工業高等専門学校 三年 電子制御工学科 中原 慧

今回、私たち「チームハロゲン」は、韓国へ海外視察に行ってきました。三人のメンバーのうち一人は予定が合わず、残念ながら行くことができませんでしたが、その分二人で勉強してきました。

まず、こちらが福岡国際空港です。実は、一か月ほど前に工場見学で博多に来ていたので真新しさはそれほどありませんでした。



搭乗手続きなんですが、なにしろ日本から出国するのが人生初めてだったので、不安ばかりでした。しかし、旅行代理店の方が手続きのイロハや、韓国の

事情を丁寧に教えてくださったので、だいぶ緊張がほぐれました。

飛行機に乗って初の日本出国



仁川国際空港に着きました。とても寒かったです。例えるなら冷蔵庫の中にいるみたいでした。気温も氷点下を下回っていましたし、あながち間違っていないかもしれません。

初の海外着陸はとにかく文字が読めなくて酔いました。ハングルは全く勉強せずにきてしまったので・・・

泊まったホテルはなかなかいい感じで、市民からの認知度もかなり高いホテル
だそうです。



一日目は、福岡で両替してきたウォンでコンビニで食べ物を買ってきました。
ウォンは日本円と比べると0が一つ多いのでお金持ちになった気分でした。

二日目は龍山の電気街へ行きましたが、思ったよりもお客さんの数が少なく
思っていたほどにぎわってはいませんでした。それでも、まるで日本の秋葉原
のような電気街にはとても惹かれるものがありました。

そのあと中心の ipark へ行きました。こちらは先ほどとは違ってとてもこんでいました。すれ違う人もさまざまな国の人たちでにぎわっていました。



昼食をとろうとしたのですが、どのお店も混んでいて外まで並んでいたのので、一番列が少ないお店を選びました。

昼食の韓国料理がこちらです。



とても美味しかったです。キムチは、日本のものよりも辛いようでした。

韓国へ行っても箸で食事ができたので親近感がわきました

その後、セールで安くなっていたモバイルバッテリーを購入しました。正直、

そこまで韓国語が理解できなくても、英語が通じるので大変助かりました。

海外に行くのであれば英語を勉強しておけば安心ですね。

午後に国立博物館へ行きました。とてつもない大きさの博物館だったので

が、なんと無料で入れるゾーンがあったので、見学しました。

先史～中世くらいまでが主な展示品で、日本についてのエリアもありました。

日本では、日本側から見た日本と韓国を習いますが、韓国側から見た日本や韓国の歴史を学ぶことができました。

印象に残っているのは大仏様です。さすがに現存しているものではないかと思いますが、とてつもないオーラを感じて、心の中をすべて見透かされているような感覚になりました。

そして帰国

韓国出国前に、免税店にて Bluetooth スピーカーを購入しました。

こちらは欲しかったから買ったというよりは、韓国製品を買ってみたかったので買いました。帰国してから開封したところ、正直、日本メーカーの同価格帯のスピーカーには劣るものがありました。改めて日本メーカーの精密さを感じました。

まとめとして、今回の海外視察で最も学んだことは、海外に行くときは、現地語が話せると一番望ましいが、英語が話せれば何とかなる、ということでした。英語の重要性を学びました。

以上、海外視察レポートでした。